

山陰近畿自動車道(佐津～府県境)の対応方針

実施箇所	解決すべき課題等、原因	達成すべき政策目標	複数案との比較	対応方針
<p>山陰近畿自動車道 佐津～府県境 (兵庫県)</p>	<p>(課題等)</p> <p>(1)交通 ・豊岡市の中心市街地に自動車交通が集中し、店舗や病院などの生活サービス施設へのアクセスを阻害。</p> <p>(2)観光 ・城崎温泉や余部鉄橋をはじめとする観光施設は、高規格道路が未整備のため、山陰近畿道沿線及び京阪神地域からのアクセスに時間を要し、速達性・定時性に課題。</p> <p>(3)漁業 ・検討対象区間にある港湾・漁港は、高規格道路が未整備のため、水産物の市場への出荷に時間を要し、速達性に課題。</p> <p>(4)救急医療 ・現況の公立豊岡病院(第3次救急医療機関)30分到達圏域人口は約8万人(地域内人口の約45%)であり、救急搬送の速達性・安全性の確保が課題。</p> <p>(5)防災 ・複数の区間が異常気象時通行規制区間であり、自然災害により広域にわたって道路が被災し、通行止めが発生。</p> <p>(原因)</p> <p>(1)交通 ・中心市街地に自動車集中している。</p> <p>(2)観光・漁業 ・観光地・漁港と既存の高速道路ICまでの距離が遠く、速達性・定時性が確保されていない。</p> <p>(3)救急医療 ・対象地域と第3次救急医療機関を繋ぐ道路の速達性・安全性が確保されていない。</p> <p>(4)防災 ・自然災害時の代替路(新たな道路ネットワーク)が確保されていない。</p>	<p>(1)中心市街地の渋滞・事故の緩和</p> <p>(2)地域産業の活性化(観光・漁業)</p> <p>(3)救急医療サービスの向上</p> <p>(4)災害に強い道路ネットワークの確保</p>	<p>【案1】[事業費約1,150～1,250億円] <佐津～久美浜を直線的に結び、竹野市街、城崎市街にアクセスしやすいルート 豊岡北と城崎市街の間で、南北と東西の自動車専用道路が接続> (1)中心市街地の渋滞・事故の緩和 ・通過交通の迂回により、中心市街地の渋滞・事故が緩和できる (2)地域産業の活性化(観光・漁業) ・神戸方面から城崎温泉へアクセスしやすい、竹野海岸へのアクセスは少し改善 ・山陰海岸沿岸部の観光施設が連携しやすい ・津居山港から大阪市場への水産物の輸送の所要時間が短縮する (3)救急医療サービスの向上(公立豊岡病院への所要時間) ・城崎からの所要時間が短縮する ・竹野からの所要時間が短縮する ・香美からの所要時間が短縮する (4)災害に強い道路ネットワークの確保 ・広域防災拠点(但馬空港)と地域防災拠点(城崎振興局・竹野振興局・香美町役場)とが連携しやすい ・国道178号の代替路として機能 ・県道豊岡瀬戸線の代替路として機能</p> <p>【案2】[事業費約1,200～1,300億円] <佐津～豊岡北～久美浜を結び、城崎市街にアクセスしやすいルート 豊岡北で北近畿豊岡自動車道と接続> (1)中心市街地の渋滞・事故の緩和 ・通過交通の迂回により、中心市街地の渋滞・事故が緩和できる (2)地域産業の活性化(観光・漁業) ・神戸方面から城崎温泉へアクセスしやすい、竹野海岸へのアクセスは少し改善 ・山陰海岸沿岸部の観光施設が連携しやすい ・津居山港から大阪市場への水産物の輸送の所要時間が短縮する (3)救急医療サービスの向上(公立豊岡病院への所要時間) ・城崎からの所要時間が短縮する ・竹野からの所要時間が短縮する ・香美からの所要時間が短縮する (4)災害に強い道路ネットワークの確保 ・広域防災拠点(但馬空港)と地域防災拠点(城崎振興局・竹野振興局・香美町役場)とが連携しやすい ・国道178号の代替路として機能 ・県道豊岡瀬戸線の代替路として機能</p> <p>【案3】[事業費約1,200～1,300億円] <佐津～豊岡北～久美浜を現在の国道178号沿いに結ぶルート 豊岡北で北近畿豊岡自動車道と接続> (1)中心市街地の渋滞・事故の緩和 ・通過交通の迂回により、中心市街地の渋滞・事故が緩和できる (2)地域産業の活性化(観光・漁業) ・神戸方面から城崎温泉へアクセスは現状と同じ、竹野海岸へのアクセスは少し改善 ・山陰海岸沿岸部の観光施設の連携はややしやすい ・津居山港から大阪市場への水産物の輸送の所要時間は現状と同じ (3)救急医療サービスの向上(公立豊岡病院への所要時間) ・城崎からの所要時間は現状と同じ ・竹野からの所要時間が短縮する ・香美からの所要時間が短縮する (4)災害に強い道路ネットワークの確保 ・広域防災拠点(但馬空港)と地域防災拠点(城崎振興局)との連携は現状と同じ ・国道178号の代替路として機能 ・県道豊岡瀬戸線の代替路にはならない</p>	<p>【案2】を選定</p> <p>(理由) ・意見聴取において、「救急医療サービスの向上」「災害に強い道路ネットワークの確保」「地域産業の活性化(観光・産業)」の項目について政策目標を達成できるという評価が多かった。</p> <p>・比較評価の結果、すべての政策目標の達成が見込め、地域が重視する政策目標であり、1分の時間短縮でも非常に大きな効果となる救急医療機関への速達性が最も期待できるなど、総合的に優れている。</p>